

月 刊

さわやか

第56号

平成23年12月15日

《発行》

公益社団法人

日野市シルバー

人材センター

日野市日野本町2-4-7

0421581-8171

地域班長アンケート 結果の分析(上)

《アンケート1~4》

地域班会議・ボランティア活動について

(全体を上下2回に分けて報告します)

地域委員会

地域委員会は、このほど、地域班活動について各地域班長のアンケート調査を行いました。その回答を当委員会で分析しましたので、要点を皆様にお知らせします。

地域班会議について

【1】年2回の地域班会議は現状でよいか、変えた方がよいか？

回答は、「」のままでもよいが20名と、3分の2を占めました。回答総数31名)。ただし、10名が変

えた方がよいと答えており、その理由として後期も理事に出席してほしいとの意見が相当数ありました。今年度後期の会議では、要請があった6班に理事が出席しました。

なお、後期の会議は班員の意見・要望を聞くなど、テーマを決めて話し合う機会とされた。

【2】会議出席の呼びかけはどうしているか、その努力・工夫は？

呼びかけに努力・工夫をしているとの回答が、8割以上26班に達しました。その内容は、電話での呼びかけ、案内状の手渡し、日ごとのコミュニケーション、会議後にウォーキングなどを企画、等々。

会議参加には班員の意識向上が望まれますが、班員との日ごとのコミュニケーションに努めることが肝要と思われる。

【3】会議出席者が年々減少しているのはなぜか？

出席してもメリットがないとの

(2面に続く)

会員数

平成23年10月31日

1,811名

男性 1,384名

女性 427名

入会者数

10月 20名

(男14名、女6名)

但し、退会者34名

秋の地域班会議終わる

百草台班を最後に

百草台班(菅原嘉雄班長)の地域班会議が12月4日(日)午前、百草団地集会所で行われました。参加者は35名。今年度4、10月のセンター事業実績について菅原班長が説明、就業に関わる諸課題について話し合いました。これをもって、さる10月から始



百草台班の地域班会議 (H23.12.4)

まった今年度後期(秋の)地域班会議は全地域班で終了しました。ただし、班長不在の日野4班では行われませんでした。

全地域班一斉清掃

参加総数は448名

さる10月16日に行われた全地域班一斉清掃の参加総数は448名で、前回(昨年10月17日)の457名に比べ9名減ですが、ほぼ同水準でした。

各班での増減状況を見ると、参加者が増えた班が15、増減なしが4、減った班が14。内訳は、7名増1班(旭が丘1)、6名増2班(万願寺2、多摩平1)、3名増1班(日野4)、他は1~2名増。これに対し7名減1班、6名減3班、5名減2班など、大きな班を含む数班でのやや多い減少が全体に影響しました。

12月の就業報告書は

1月5日までに

12月の就業報告書は、遅くとも年明け5日までに、事務局に届けてください。12月29日~1月3日は事務局が休みですので、この間は駐車場入口のポストに投函してください。

アンケート結果の分析

(1面からの続き)

意見が半数近く(14名)ありました。その主要な理由は、就業と結びつかない、知りたい情報とブレがある。

とくに、就業との関わりが関心の的です。この点では、就業申し込み用紙に定時総会・地域班会議の参加を尋ねる項目ができましたが、今後は社会奉仕活動の参加も含め、就業者選考の基準にしていくことを検討しています。

なお、右のとの関連では、班員が出席して良かったと思えるよう、班会議の内容を向上させることが肝心です。

ボランティアについて

【4】年2回の一斉清掃は現状でよいが、変えた方がよいか？

「今までどおりでよい」が過半数(18名)でしたが、変えた方がよいも相当数にのぼりました(13名)。今後さらに検討していく必要があります。なお、新公益法人になつてボランティア活動は「社会奉仕活動」として義務化されていますので、やる、やらないは問題外です。

(次号につづく)

就業期限確認書交付式

公共施設10カ所14名に

12月2日(金)当人材センター会議室において、平成24年1月から公共施設10カ所に就業する14名の会員に対し、就業期限確認書の交付式が行われました。

冒頭、北村会長が挨拶し、「確認書は発注者と当センターが契約した業務を会員の皆さんに委任するものです。契約は1年間単位で、発注者から異議の申し出がなければ、1年毎の更新で最長3年間就業できます。就業に当たっては、安全に留意し、働く仲間と



北村会長(右)から確認書を受け取る賀来氏

は仲良く、そして市民との対応には特段の気配りをお願いします」と述べました。

次いで、確認書の交付に移り、一同を代表して賀来英紀氏(神明班)に北村会長から確認書が手渡されました。

続いて、事務局の生田次長から施設別の事務局担当者の紹介、就業に当たつての留意事項や心得について「就業のしおり」の内容を主体にレクチャーがあり、交付式を終了しました。自転車整理就業者2人には、事務局の長堀担当が個別に説明しました。

自転車総合保険

加入者は85名に

追加申し込みもできます

今回初めて新規募集した自転車総合保険の加入者は、さる11月9日締め切りの結果、85名でした。ただし、追加申し込みは可能ですので、事務局に申し込んでください。保険料は年間1340円。

定時総会、地域班会議、社会奉仕活動への参加は会員の義務です。必ず参加しましょう。

理事会二ニュース

第10回理事会 11月28日

審議事項 正会員の入会

協議事項 最低賃金の改正に伴う配分金の対応(注)、

役員賠償責任保険料の役員負担、費用弁償・旅費交通費の

支払い方法

報告事項 10月事業実績、

原価計算について

(注)東京都の最低賃金は今年10月1日から、時間給821円が837円に改定されました。それに伴う配分金の改正については、次号で説明掲載。

「センター」行事日程

3月13日(金) 第4回地域班長会議 生活・保健センター

訃報欄 松本常泰 まつもと・うねやすさん 多摩平3班、10月26日死去。71歳。平成12年10月2日入会。

配分金の支払日

- 12月20日(火)
- 1月20日(金)
- 2月20日(月)
- 3月19日(月)
- 4月20日(金)
- 5月18日(金)

テレホンサービスは 042-581-0555

就業年齢制限についての理解を深めるために

地域班会議などで毎回のように出される質問の一つに、「就業年齢制限」の問題があります。いわく、「募集案内には記載されていないのに、年齢制限があるのはなぜか?」「健康で十分働く能力があるのに年齢で制限するのはおかしい等々。」

当センターで就業年齢制限の設定に関する規程が施行されたのは、平成19年4月1日から。そこに年齢制限の目的が次のように明記されています。

「会員の加齢及びこれに起因す

る体力低下や瞬間的な判断力の衰えによる就業に伴う事故を未然に防止するため、必要がある職種の就業年齢の制限を設定することにより、センター事業の円滑なる運営と会員の安全性の確保を図ること」(傍線は引用者)

具体的には制限される職種と就業終了時年齢は、上表のとおり。大事なことは、ここに明記された職種以外は年齢制限がないことです。なお、「健康で能力がある」と言ってもそれは本人の主観であつて、制度として客観的尺度は年齢しかないということです。

「生き生きカルチャー教室」講師募集(来年4月開講分) 申込み 12月28日(水)までに担当・沼田にお電話ください。土・日・祝日の開講はできません。

例 「講座」
文学・歴史・教養講座 古典、漢詩、小説、短歌、俳句、川柳、歴史など
アート講座 水墨画、絵手紙、木版絵、ちぎり絵、写真、生け花、茶道、書道、手芸、パッチワーク、工芸など
外国語講座 韓国語、中国語、英語、フランス語、スペイン語など

職種	就業終了時年齢
小学校事務	68歳
市内公園作業業務、小学校校舎管理、宿直業務、市内各公園、巡回ごみ処理業務、植木班、草取り班	75歳
駅周辺自転車整理業務	78歳

上記以外の職種は年齢制限がありません。

各委員会の動静

【総務委員会】

12月6日、第7回総務委員会を開催。新公益法人移行に伴う諸規程、要領、要綱等の全般的、体系的な見直し作業を開始した。就業年齢制限に関する規程も含む。新入会員向け「規程集」(仮称)を今年度末目標に完成の予定。

【事業委員会】

11月18日に第5回委員会。テレホンサービスは、求人30人/申込み28人/決定12人。長期目標の一つ「シルバード農園の可能性について調査する。最低賃金(東京都)に対する対応を協議した。

【地域委員会】

11月7日に第5回委員会。「地域班活動に関するアンケート」の内容整理と今後の対応。今回は、問1、問3について内容の討議分析を行った。日野4班の班長不在問題。班長選出での協力を確認。

【女性委員会】

11月14日に第5回委員会。女性会員増強(募集)PRチラシ配置状況について各委員から

報告を受け、配置個所の拡大、配置枚数の見直し等を協議。学校事務就業者の交流会開催を決定。(12月13日実施)

【安全管理委員会】

11、12月は委員会の開催はない。10月決定した職場安全巡回は各委員が開始をしている。自転車の事故が大きな社会問題となり、会員の間でも事故が増えているため、「月刊さわやか」の自転車安全運転特集を決定。

それってなに?

就業年齢制限

当センターが会員の安全管理を目的に、特定の職種に限って設定した規程。その背景には、過去の事故多発(たとえば植木班、草取り班など)があります。また、発注者(主として公共)の意向によるものもあります。小学校事務など大半の職種。ただし、年齢制限は固定的なものではなく、会員の要望が多い制限の撤廃、終了年齢の引き上げについても、状況に応じ見直しの対象となります。ただし、そのさい肝心なことは、事故を無くし、顧客に満足される仕事をすることです。

自転車関係「巡回管理業務」に就いて8カ月

安全管理委員 穴山 忠敬

私は今年4月から、日野市道路課の委託業務として自転車関係の「巡回管理業務」に就業しています。この仕事は、駅前の放置自転車等の指導 誘導の就業者、および自転車整理の就業者を巡回し、監督する業務です。平成18年4月から始まった新しい仕事で私は前任者の横関さん(元副会長 前統括リーダー)から引き継ぎました。

仕事の内容は、シルバ会員の指導 誘導班(白野駅、豊田駅、高幡不動駅、甲州街道駅、万願寺駅の5カ所、39名)、および整理班(高幡不動駅、豊田駅、日野駅、南平駅、平山城址公園駅、百草園駅の6カ所、38名)の現場巡回・指導です。さらに、市が設置する駐輪場(主要8駅周辺の計32カ所)の見回りもあります。
これだけの巡回を1日午前7時～11時と午後3～5時の2回に分け

〔平成23年度安全標語佳作から〕
何時迄も 若いと思つな 知恵と腕 岩佐みどり (西平山)

て行い、週3回巡回(3日就業)します。巡回時には、可能な限り就業中の方々に会えるように、作業上のトラブル対応や、安全・健康管理の確認等に気をつけています。とくに利用客とのトラブルでは、道路課、事務局の指導のもとに対応しています。

今年7月には安全管理委員に任命され、安全就業との関わりで巡回するよう心がけています。

師走のボランティア

福祉支援センターの就業会員



福祉支援センターで会員が生垣剪定(H23.12.4)

さくら会がゴルフコンパ開催

当センターのゴルフ愛好さくら会は11月9日、本年4回目のコンパを大月市(山梨)花咲カントリー倶楽部で開催しました。快晴のもと7組26名がOUT-INに別れ、優勝の期待を胸に和気藹々の内に楽しいプレイを展開しました。今回の優勝は小山進氏(多摩平1班)。OUT40、IN41のグロス81でした。

また、長年さくら会会長としてご尽力されました横関文男氏が今回で退任され、後任会長に山本寛氏(新町班)が選任されました。24年度の第1回ゴルフコンパは4月12日(木)に予定しています。健康維持、ストレス解消に一緒に楽しみませんか。入会を歓迎します。

連絡先「さくら会幹事・賀来英紀(神明班) 584-4647 (賀来記)

事故報告は

直ちに事務局へ!

事故報告については、このところ毎号でお願いしていますが、引き続き励行のほどお願いします。

(安全管理委員会)

お元気ですか

今年度は、第4次中期計画の最終年度です。計画では、契約金額7億円、会員数1800人、就業率85%と、大変意欲的な数値を設定しました。契約金額および会員数は達成できそうですが、就業率は目標を下回る見込みです。

来年度からは、第5次中期計画の下で経営されます。これから中期計画の策定作業に着手しますが、第4次に比べ、事業環境は著しく変化しました。第一に、円高が進み、産業の空洞化が進みつつあること。第二に、景気回復のきざしがなかなか見えないことです。税収減に伴う日野市の大幅な支出削減も予想され、厳しい中期計画になるでしょう。

事業委員会では、そのような事業環境に対応し、契約金額(仕事)を増やすために、知恵を出し合っています。具体的には、既存事業の拡大(深掘りと言います)と新規事業の立上げです。もっと大勢の委員が必要です。会員の皆様の応募をお願いします。(有賀信夫)